

No.42

附属山口小だより

ひびき合い

R5.1.16



明日につながる学びを創る ～学びの楽しさを実感できる学校～



あけまして おめでとうございます！

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。
さて、令和5年のスタートの全校朝会で、校長先生が子供たちに次のような話をしました。

令和5年（2023年）、うさぎ年を迎えました。皆さん、あけましておめでとうございます。

皆さんは、どんな思いで新年を迎えましたか。中国の書物『月令広義』には、「一年の計は元旦にあり」とあります。意味は、「一年の目標や計画は年の初めである元旦に立てることが大切です」ということです。

さて、皆さんは、新年を迎え、どんな「目標」を立てましたか。昨年度、わたくしは「面倒だから、しよう」という目標を立てました。おかげで、身辺整理ができたように思います。今年は、「丁寧に生きる」という目標を立てました。心を込めて文字を書き、人と接し、ことに当たるといことです。ものも、両手で丁寧にいただきます。スピードや合理性を重んじる世の中で、少々遅くても丁寧に物事に取り組み、ぞんざいに扱わないようにしたいと思います。今年は、「両手でいただく心」を失うことなく、丁寧に生きていきたいと誓った新年でした。

まだ「目標」が決まっていない人がいたら、「丁寧に生きる」を一緒に実践してみませんか。新年にあたって、皆さんの今の気持ちを大切に、令和5年12月31日まで持ち続け、素晴らしい一年をともに創っていきましょう。そのようなことを願ひ、昨年同様、星野富弘さんの詩を紹介します。

笑顔で挨拶を交わし 小さなことにも喜び

嘘を言わず 悪口も言わず

全てのことに感謝し 人のしあわせを祈る

1月1日の気持ちを 皆がみんな

12月31日まで 持ち続けていられたら 美しい国になる

<花の詩画集>速さのちがう時計 星野富弘

今の気持ちを大切に、今年、一年間頑張っていきましょう。

委員会オリエンテーション

1月13日（金）の昼休みに体育館で委員会オリエンテーションを行いました。来年度の附属山口小学校を牽引していく4、5年生が委員会の所属を考えることができるように、6年生の各委員会の代表が、活動内容を説明しました。6年生は、4、5年生に伝えるように、分かりやすく説明し、4、5年生は、6年生の姿をしっかりと見ながら話を聞いていました。附属山口小学校の伝統が日々、引き継がれています。

